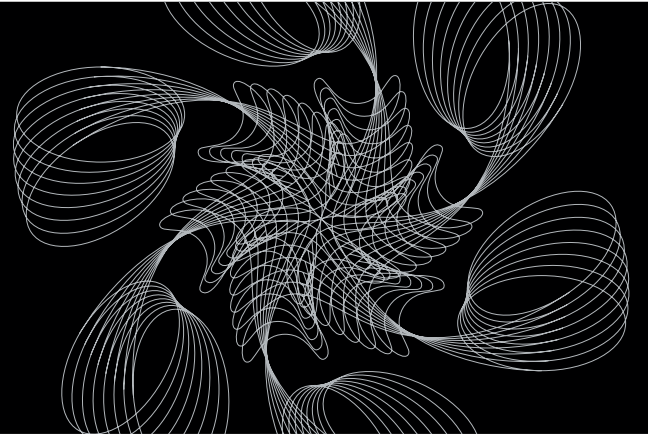


SmartQuotas

クォータ管理とシン・プロビジョニング



主なメリット

・簡易性

SmartQuotas はストレージデバイスの数に関係なく、すべてのノードをカバーすることから、IT 管理者はストレージを一元的に容易に管理することができます。

・拡張性

SmartQuotas ならば、ユーザが数千人以上いたとしても 2～300 人の場合と同じ容易さでクォータ管理が行えます。また、ユーザとグループ数を大幅に拡張できることから、巨大なストレージ環境でもサポート可能です。

・柔軟性

SmartQuotas では、クラスタ、ディレクトリ、サブディレクトリ、ユーザ、グループの各レベルで独自のクォータ/プロビジョニング ポリシーを設定でき、かつてなかった柔軟性と管理のしやすさが実現します。クォータ管理とシン・プロビジョニングが 1 つのアプリケーションで提供されます。

・効果的なストレージ管理

特定のユーザとグループだけが、割り当てられたストレージを閲覧できるようにシステムを構成することが可能です。

・堅牢な通知機能と定期的な報告

SmartQuotas の柔軟な報告・通知オプションは、リソース使用の管理に必要な情報をエンドユーザ、マネージャ、アドミニストレータに提供します。

簡易性、拡張性、柔軟性を兼ね備えたクォータ管理とプロビジョニング

デジタルコンテンツをはじめとする重要な非構造化ビジネスデータは、毎年倍増する勢いで増加を続けており、データストレージ ソリューションの最適化がこれまで以上に重要視されてきています。

企業が重要なビジネスデータの長期的な価値を最大化し、ストレージ管理のコストと複雑さを緩和できるように、アイシロンでは、OneFS[®] オペレーティングシステムにおいて、簡易性、拡張性、柔軟性に優れたクォータ管理とプロビジョニングを可能にする SmartQuotas 機能を提供します。

クォータとシン・プロビジョニング

SmartQuotas によって、管理者は組織全体のストレージ利用を制御 / 制限でき、それぞれが抱えるストレージの問題に応じて、アイシロン クラスタ ストレージの単一ストレージプールをプロビジョニングすることが可能です。SmartQuotas を使うことで、拡張性に優れた単一の共有ストレージプールを管理のしやすいセグメントにシームレスに分割する、クォータ割り当てを行なうことができます。また、同機能は業界随一の柔軟性を誇り、クラスタ、ディレクトリ、サブディレクトリ、ユーザ、グループの各レベルでクォータを設定することが可能です。SmartQuotas は、ノード数に関係なくクラスタ全体をカバーすることから、IT 管理者はストレージニーズの拡大に対応しつつ、ストレージを一元的に容易に管理することができます。

SmartQuotas のシン・プロビジョニング機能では、物理容量以上のストレージ容量をアプリケーションとユーザに割り当てることが可能です。管理者は、とりあえず必要な分だけの物理ストレージ リソースを確保しておき、ビジネス要件の変化に応じてストレージ リソースをオンデマンドで自動追加することができます。管理オーバーヘッドを最小限に抑えつつ、ストレージ容量を自動で拡張できることから、企業は事前購入するストレージ容量を減らし、使用状況を見て徐々にアップグレードすることができます。また、未使用のディスク容量の維持に必要な電力 / 冷却コストの節減にもつながります。

実際の容量が閾値に近づくと、SmartQuotas のシンプルで設定可能な通知機能によって、ストレージを追加する必要があることが管理者に通知されます。その場合、アイシロン ストレージを 60 秒足らずでクラスタに接続できるようになっています。結果的に、データの急増に低コストで対応しようと苦戦している企業に対して、かつて例のない「pay as you grow (成長に合わせて拡張可能)」な柔軟性と価値がもたらされることとなります。

SmartQuotas が最強のツールである理由

ボリューム単位でクォータの設定を行う従来のシステムでは、1つのストレージデバイスに1つのボリュームしか割り当てることができませんでした。ボリュームレベルのソリューションの場合、初期設定を行った時点で管理の柔軟性が制限されてしまいます。一般的な実装例では、異なるボリュームや、ストレージシステム、ファイルシステムごとにクォータを管理しなければならず、この方法では、リソースの変更や、特定のユーザおよびグループの追跡、ディレクトリ構造の移動、ファイルシステムとボリューム間でのデータ移動などの際に問題が生じてしまいます。ストレージサイロが増えれば増えるほど、複雑さは増す一方です。

SmartQuotasによって、このような管理上の問題が解消されます。SmartQuotasはクラスタを完全に認識し、クラスタのサイズに関係なくすべてのノードをカバーすることから、IT管理者は一元的にクォータを管理し、ニーズに応じてストレージをプロビジョニングできるばかりでなく、クォータポリシーオプションをオンデマンドで変更することも可能です。

管理者は、特定のユーザやグループのための専用クォータか、もしくはクラスタにアクセスする全員のディスク使用を制御するデフォルトクォータを設定することができます。特定のユーザとグループだけが、割り当てられたストレージを「閲覧」できるように、企業全体のストレージを管理することが可能です。組織内の特定のユーザやグループに対して、さらにはディレクトリ構造ごとに、ハード、ソフト、アドバイザリクォータ制限を設定することができます。

また、アラートを設定してエンドユーザにEメールを送り、クォータ制限値に近づいていることを知らせたり、書き込みを強制停止したり、あるいはあと数日で閾値に到達することを予告したりといったこともできます。新しいユーザを追加したり、ディレクトリ構造を変更したりしなければならない場合にも、SmartQuotasを使うことでIT管理者はクォータポリシーを瞬時に変更でき、企業のストレージニーズの変化に容易に対応することが可能です。

The screenshot shows the 'View Live Quota Report' page in the Isilon Web Administration interface. The page title is 'View Live Quota Report' and it includes a sub-header 'View a real-time quota report.' Below this, there are search filters for 'Quota type' (set to 'Any'), 'User or group' (set to '*'), and 'Path' (set to '/ifs'). There are also checkboxes for 'Include linked quotas', 'Include subdirectories', and 'Show violations only'. Below the filters, there are tabs for 'Hard thresholds', 'Soft thresholds', and 'Advisory thresholds'. The main content is a table with columns 'Applies to', 'Path', 'Overage', 'Used', 'Allowed', and '% Used'. The table shows four rows of data for different directories. At the bottom, there are 'Options' for 'Save' and 'Export ...', and a 'Back' button.

Applies to	Path	Overage	Used	Allowed	% Used
Directory	/ifs/data	--	18GB	--	--
Directory	/ifs/data/Bio Research	3.5GB	8.5GB	5.0GB	169%
Directory	/ifs/data/Legal Discovery	--	413MB	5.0GB	8%
Directory	/ifs/data/Oil and Gas	--	1.0kB	5.0GB	0%



EMC ジャパン株式会社 アイシロン事業本部 TEL: (03) 5358-7188(代表)
 〒151-0053 FAX: (03) 5333-4443
 東京都渋谷区代々木 1-22-1 Email: sales-jp@isilon.com
 代々木1丁目ビル 12階 http://www.isilon.co.jp/